

キルギス国イシククリ乾燥地域緑化推進計画準備調査

国名	キルギス共和国
発注者	国際協力機構(JICA) 地球環境部
事業分野	地球環境・農村開発
実施期間	2013年2月から約1年間



事業の背景

旧ソ連の崩壊後、政治的、経済的混乱により森林管理が行き届かなくなり、農民や貧困者等による違法伐採や過放牧によって森林の劣化が進んでいました。さらに近年、地球温暖化によると思われる異常気象や氷河の後退によって水害や土砂災害が増えており、この面からも緑化活動による対策が必要でした。また、キルギスは雨量も少なく、特にイシククリ州及びナリン州は乾燥地、半乾燥地が多くを占め、天水によって植林や緑化事業を行える場所が少なく、灌漑施設の整備が重要となっていました。



©The World Factbook

事業の内容

イシククリ州西部の乾燥地域の事業地において果樹栽培や植林に必要な灌漑施設を整備することが、このプロジェクトの主眼でした。現地での事業の効果や環境影響等の調査、日本での詳細な解析から最終的な場所を決定するとともに、灌漑に必要な各種設備、維持管理のための組織面・技術面の指導も念頭に置いた検討を行いました。

乾燥に強く、キルギス乾燥地の森林の回復と地域の人々の収入向上に資するとして、アズスの植林の拡大も視野に入れて、調査を行いました。この事業は、キルギス乾燥地の森林管理の促進と収入向上を目指して行われました。



キルギスの乾燥地域



現地営林署職員との協議